

## 連 結 損 益 計 算 書

科 目	前年第1四半期 (平成18年4月1日 ～平成18年6月30日)		当第1四半期 (平成19年4月1日 ～平成19年6月30日)		前年同期比	
	百万円	%	百万円	%	増減金額 百万円	比率 %
売上高	693,720	100.0	796,010	100.0	102,290	114.7
売上原価	530,897	76.5	615,168	77.3	84,271	115.9
売上総利益	162,823	23.5	180,842	22.7	18,019	111.1
販売費及び一般管理費	122,393	17.7	138,587	17.4	16,194	113.2
営業利益	40,430	5.8	42,255	5.3	1,825	104.5
営業外収益	12,453	1.8	7,009	0.9	5,444	56.3
営業外費用	12,372	1.8	11,282	1.4	1,090	91.2
経常利益	40,511	5.8	37,982	4.8	2,529	93.8
特別利益	28	0.0	23	0.0	5	82.1
特別損失	1,081	0.1	550	0.1	531	50.9
税金等調整前 四半期純利益	39,458	5.7	37,455	4.7	2,003	94.9
法人税等	15,489	2.3	13,166	1.7	2,323	85.0
少数株主利益	77	0.0	72	0.0	5	93.5
四半期純利益	23,892	3.4	24,217	3.0	325	101.4

- (注) 1. 前年第1四半期まで「営業外収益」及び「営業外費用」にそれぞれ含めて計上していた特許料・技術指導料等収入及び特許料・技術指導料等収入見合費用は、前年中間期より、「売上高」及び「売上原価」にそれぞれ含めて計上することに変更しております。なお、変更後の方法によった場合、前年第1四半期の売上高は4,327百万円、売上原価は1,525百万円、営業利益は2,802百万円それぞれ増加しますが、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。
2. 当第1四半期より、平成19年度の法人税法の改正に伴い、減価償却の方法等を変更しております。この結果、従来の方法によった場合に比べて当第1四半期の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ2,442百万円減少しております。